



# 平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 名

上場会社名 日華化学株式会社

コード番号 4463 URL <http://nicca.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江守 康昌

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門副部門長 (氏名) 澤崎 祥也

TEL 0776-24-0213

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日

平成26年9月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	19,542	—	1,696	—	1,688	—	1,129	—
25年12月期第2四半期	22,963	—	1,871	—	2,062	—	1,737	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 814百万円 (—%) 25年12月期第2四半期 3,341百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	64.21	—
25年12月期第2四半期	98.74	—

当社は、平成25年6月25日に開催されました定時株主総会において、「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、平成25年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更し、また、3月決算の連結子会社も12月決算に変更しております。これに伴い、平成25年12月期第2四半期は、当社及び3月決算であった連結子会社につきましては平成25年4月1日から平成25年9月30日の6ヶ月間を、従来からの12月決算の連結子会社等につきましては平成25年1月1日から平成25年9月30日の9ヶ月間を連結対象期間としており、平成26年12月期第2四半期は、当社及びすべての連結子会社等について、平成26年1月1日から平成26年6月30日までの6ヶ月間を連結対象期間としております。このため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### [参考]

連結対象期間を平成25年1月1日から平成25年6月30日の6ヶ月間とした前第2四半期業績に対する当第2四半期業績の増減率は、売上高9.0%、営業利益2.58%、経常利益11.4%、四半期純利益17.0%であります。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	39,767	19,468	42.7	964.33
25年12月期	40,774	18,984	40.1	929.40

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 16,965百万円 25年12月期 16,352百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	6.00	—	10.00	16.00
26年12月期	—	8.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	—	3,000	—	3,100	—	2,250	—	127.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

前連結会計年度は、当社及び3月決算であった連結子会社につきましては平成25年4月1日から平成25年12月31日の9ヶ月間を、従来からの12月決算の連結子会社等につきましては平成25年1月1日から平成25年12月31日の12ヶ月間を連結対象期間としております。このため、対前期増減率は記載しておりません。

なお、第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

#### [参考]

当社及び3月決算であった連結子会社並びに従来から12月決算の連結子会社等の平成25年1月1日から平成25年12月31日の12ヶ月間を連結対象期間とした業績に対する平成26年12月期通期連結業績予想の増減率は、売上高10.0%、営業利益△0.7%、経常利益△8.6%、当期純利益△18.4%であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	17,710,000 株	25年12月期	17,710,000 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	117,067 株	25年12月期	115,771 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	17,593,400 株	25年12月期2Q	17,597,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)
平成26年12月期第2四半期連結累計期間	19,542	1,696	1,688	1,129
(参考) 前年同一期間 ※1	17,927	1,348	1,515	965
調整後増減率 ※1	9.0%	25.8%	11.4%	17.0%
平成25年12月期第2四半期連結累計期間 ※2	22,963	1,871	2,062	1,737

※1 (参考) 「前年同一期間」の金額は、当第2四半期連結累計期間(平成26年1月1日から平成26年6月30日まで)に対応する前年の同一期間(平成25年1月1日から平成25年6月30日まで)であり、「調整後増減率」はこれに対する当第2四半期連結累計期間の増減率を記載しております。

以下、増減については、この「前年同一期間」との比較で記載しております。

※2 平成25年12月期第2四半期連結累計期間は、当社及び3月決算であった連結子会社は平成25年4月1日から平成25年9月30日までの6ヶ月間を、12月決算の連結子会社等は平成25年1月1日から平成25年9月30日までの9ヶ月間を連結対象期間としております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)におけるわが国経済は、新興国経済の成長鈍化の影響が懸念されるものの、金融緩和をはじめとした政策効果等により景況感に改善の動きが見られ、懸念されていた消費税増税も限定的な影響に留まるなど、緩やかな回復基調で推移しました。

こうした経営環境のもと、当社グループは、化学品事業、化粧品事業ともに積極的な営業活動を推進した結果、売上高は195億4千2百万円(前年同一期間比9.0%増)、営業利益は16億9千6百万円(同25.8.%増)、経常利益は16億8千8百万円(同11.4%増)、四半期純利益は11億2千9百万円(同17.0%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

	売上高			セグメント利益		
	第2四半期連結累計期間		調整後 増減率 (%)	第2四半期連結累計期間		調整後 増減率 (%)
	(参考) 前年同一期間 (百万円)	平成26年12月期 第2四半期 (百万円)		(参考) 前年同一期間 (百万円)	平成26年12月期 第2四半期 (百万円)	
化学品	14,251	15,637	9.7	1,093	1,554	42.1
化粧品	3,675	3,904	6.2	870	885	1.7
合計	17,927	19,542	9.0	1,964	2,439	24.2

## ① 化学品事業

売上高は156億3千7百万円(同9.7%増)、セグメント利益は15億5千4百万円(同42.1%増)となりました。

海外では、韓国や台湾における新規案件の販売拡大に加え、中国において高機能薬剤が伸張するなど、東南アジア地区において繊維加工用薬剤が好調に推移し売上高は大きく伸張しました。国内では、消費税増税の影響等によりホームクリーニング向け業務用洗剤は低調でしたが、自動車産業の回復を受け、自動車内装用薬剤等の繊維加工用薬剤が好調に推移し売上高は増加しました。

② 化粧品事業

売上高は39億4百万円(同6.2%増)、セグメント利益は8億8千5百万円(同1.7%増)となりました。

美容サロン業界においては消費増税前駆け込み需要の反動など、業界全体の短期業績が激しく振れる中、当社主力ブランドであるデミコスメティクスや、イーラル株式会社が堅調に推移し、山田製薬株式会社における「アンサーージュ」や生産受託事業などの多角化事業が高成長した結果、売上高は増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、10億7百万円減少し、397億6千7百万円となりました。現金及び預金は増加しましたが、受取手形及び売掛金や有形固定資産の減少等により、総資産は減少しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、14億9千万円減少し、202億9千9百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金、短期借入金、その他流動負債、長期借入金の減少であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、4億8千3百万円増加し、194億6千8百万円となりました。これは為替換算調整勘定及び少数株主持分は減少したものの、利益剰余金が増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の40.1%から42.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,248,130	5,660,526
受取手形及び売掛金	9,263,029	8,226,982
商品及び製品	2,469,456	2,564,557
仕掛品	700,415	696,212
原材料及び貯蔵品	2,600,543	2,671,624
その他	942,971	1,090,191
貸倒引当金	△58,855	△54,591
流動資産合計	21,165,692	20,855,502
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,072,167	6,659,547
機械装置及び運搬具(純額)	2,735,527	2,520,108
土地	5,814,010	5,756,017
その他(純額)	675,673	808,913
有形固定資産合計	16,297,378	15,744,587
無形固定資産		
のれん	307,811	267,177
その他	587,808	644,156
無形固定資産合計	895,619	911,334
投資その他の資産	2,415,952	2,255,859
固定資産合計	19,608,950	18,911,781
資産合計	40,774,643	39,767,283

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,079,895	3,737,553
短期借入金	7,016,482	6,870,206
未払法人税等	392,196	483,706
賞与引当金	243,500	310,000
その他	2,458,195	1,957,644
流動負債合計	14,190,270	13,359,109
固定負債		
長期借入金	4,112,443	3,441,408
退職給付に係る負債	2,559,630	2,559,692
その他	927,399	938,883
固定負債合計	7,599,473	6,939,983
負債合計	21,789,743	20,299,093
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,898,545	2,898,545
資本剰余金	3,040,249	3,040,249
利益剰余金	10,173,714	11,127,361
自己株式	△49,677	△50,854
株主資本合計	16,062,832	17,015,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	206,675	204,596
為替換算調整勘定	267,779	△88,332
退職給付に係る調整累計額	△185,235	△166,156
その他の包括利益累計額合計	289,219	△49,891
少数株主持分	2,632,847	2,502,780
純資産合計	18,984,899	19,468,190
負債純資産合計	40,774,643	39,767,283

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	22,963,108	19,542,369
売上原価	15,280,272	12,409,894
売上総利益	7,682,836	7,132,475
販売費及び一般管理費	5,811,797	5,436,097
営業利益	1,871,038	1,696,377
営業外収益		
受取利息	14,153	27,740
受取配当金	19,271	40,559
持分法による投資利益	67,509	34,591
為替差益	115,899	-
その他	139,818	107,820
営業外収益合計	356,653	210,712
営業外費用		
支払利息	88,896	49,745
為替差損	-	69,427
売上割引	43,522	43,584
その他	32,371	55,948
営業外費用合計	164,790	218,706
経常利益	2,062,901	1,688,383
特別利益		
固定資産売却益	7,060	160,516
事業譲渡益	1,380,053	-
特別利益合計	1,387,114	160,516
特別損失		
固定資産除却損	2,106	854
固定資産売却損	710	76
関係会社株式売却損	-	9,980
投資有価証券評価損	886	-
ゴルフ会員権評価損	-	510
減損損失	892,590	-
特別損失合計	896,294	11,421
税金等調整前四半期純利益	2,553,721	1,837,478
法人税等	541,707	584,050
少数株主損益調整前四半期純利益	2,012,014	1,253,428
少数株主利益	274,528	123,838
四半期純利益	1,737,485	1,129,589

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,012,014	1,253,428
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,121	△2,078
為替換算調整勘定	1,306,508	△456,321
退職給付に係る調整額	-	19,079
その他の包括利益合計	1,329,629	△439,321
四半期包括利益	3,341,643	814,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,813,663	790,477
少数株主に係る四半期包括利益	527,979	23,629

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,553,721	1,837,478
減価償却費	1,064,391	840,644
減損損失	892,590	-
事業譲渡損益(△は益)	△1,380,053	-
のれん償却額	39,356	40,155
投資有価証券評価損	886	-
ゴルフ会員権評価損	-	510
退職給付引当金の増減額(△は減少)	58,976	-
退職給付に係る負債の増減額	-	20,231
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,000	66,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△477	△1,185
受取利息及び受取配当金	△33,424	△68,300
支払利息	88,896	49,745
為替差損益(△は益)	16,642	△21,194
持分法による投資損益(△は益)	△67,509	△34,591
固定資産処分損益(△は益)	△4,243	△159,584
投資有価証券売却損益(△は益)	-	9,980
売上債権の増減額(△は増加)	288,482	849,779
たな卸資産の増減額(△は増加)	155,565	△248,156
仕入債務の増減額(△は減少)	112,846	△258,568
未払消費税等の増減額(△は減少)	45,997	△128,801
その他	198,095	60,703
小計	4,028,739	2,855,346
利息及び配当金の受取額	187,179	59,532
利息の支払額	△87,373	△47,304
法人税等の支払額	△635,294	△505,795
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,493,250	2,361,778
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△153,672	△41,073
定期預金の払戻による収入	153,672	143,743
有形固定資産の取得による支出	△693,719	△899,078
有形固定資産の売却による収入	47,384	222,763
投資有価証券の取得による支出	△7,737	△5,853
投資有価証券の売却による収入	-	20
貸付金の回収による収入	4,335	-
事業譲渡による収入	1,380,053	-
その他	△171,082	△136,163
投資活動によるキャッシュ・フロー	559,233	△715,641

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	16,801,925	22,498,655
短期借入金の返済による支出	△18,242,548	△22,368,031
長期借入金の返済による支出	△1,430,182	△834,904
少数株主からの払込みによる収入	65,417	-
配当金の支払額	△176,093	△175,180
少数株主への配当金の支払額	△133,096	△101,001
自己株式の取得による支出	△1,574	△1,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,116,153	△981,639
現金及び現金同等物に係る換算差額	267,776	△143,731
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,204,106	520,766
現金及び現金同等物の期首残高	2,633,528	5,063,342
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,837,635	5,584,109

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	化学品	化粧品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	18,922,606	4,040,501	22,963,108	22,963,108
セグメント間の内部売上高 又は振替高	392	918	1,310	1,310
計	18,922,999	4,041,420	22,964,419	22,964,419
セグメント利益	1,490,818	1,021,938	2,512,757	2,512,757

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,512,757
セグメント間取引消去	7,897
全社費用(注)	△649,615
四半期連結損益計算書の営業利益	1,871,038

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「化学品」セグメントにおいて、操業の停止を決定した工場等に係る建物及び構築物等について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。また、「化学品」及び「化粧品」セグメントにおいて、売却を決定した支店に係る建物及び構築物等について、当該資産の帳簿価額を売却予定額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、それぞれ64,255千円、748,532千円であります。

この他、報告セグメントに配分されない全社資産である遊休資産に係る減損損失79,802千円を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	化学品	化粧品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	15,637,947	3,904,421	19,542,369	19,542,369
セグメント間の内部売上高 又は振替高	506	9,157	9,664	9,664
計	15,638,454	3,913,578	19,552,033	19,552,033
セグメント利益	1,554,443	885,264	2,439,707	2,439,707

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,439,707
セグメント間取引消去	4,851
全社費用(注)	△748,182
四半期連結損益計算書の営業利益	1,696,377

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。